

本校の教育を支える3つのポリシー

アドミッションポリシー（入学者受け入れの方針）

本校では医療・福祉分野で社会に貢献しようとする以下の人たちを求めます。

1. 医療・福祉の分野で活躍したいという明確な意思があり、そのために何事も努力できる人
2. 人や社会に対する高い関心があり、他者の立場に立てる人
3. あらゆる立場の人と、ともに協力することができる人
4. 旺盛な探求心を持ち、自ら学ぶ姿勢を持つ人

カリキュラムポリシー（教育課程編成・実施の方針）

本校では、卒業認定・称号授与の方針に掲げた目的を達成するため、各科の教育課程を編成している。

【介護福祉学科】

1. 身体的・心理的・社会的側面から人間を理解するための基本的な知識を修得する科目を配置している。
2. 心身の状況に応じた介護実践に必要な知識・技術を身につけるための科目を配置している。
3. 本人、家族等との関係性の構築やチームケアの実践に必要なコミュニケーション能力を身につけるための科目を配置している。
4. 介護実践を支える教養を高め、総合的な判断力及び豊かな人間性を身につけるための科目を配置している。
5. 実習や学外学習で地域福祉の実際を学び、本人が望む生活を支える視点を身につけるための科目を配置している。

【作業療法学科】

1. 人間を全人的に理解するために、科学的・倫理的な視点から学ぶ基礎科目を配置している。
2. 作業療法士に必要な基礎知識と態度・技能を修得する専門科目を配置している。
3. 個人や社会的ニーズの多様化に対応し、地域における生活を支援していくための課題解決能力を養成するために演習ならびに臨床実習を体系的に配置している。

4. 医療専門職に共通して求められる基本的な倫理・態度と、チームによる多職種協働を修得する科目を配置している。

【言語聴覚学科】

1. 言語聴覚療法を展開するために必要となる基礎知識及び専門技能を段階的に修得できるよう、理論科目と演習科目を体系的に配置している。
2. 社会のニーズに応じた幅広い分野での言語聴覚療法を展開する能力を養うため、様々な施設における演習、実習を配置している。
3. 他職種の業務を理解しその職種の特徴を知ることによって対象者のニーズに沿った働きかけができるよう様々な講義・演習・実習を配置している。
4. チームの一員として多職種と連携、協働する能力を養うための演習科目を配置している。

ディプロマポリシー（専門士授与の方針）

本校では、以下の知識と能力を身につけ、所定の単位を修得した学生に卒業を認定し、専門士の称号を授与する。

1. 人間の多様性を理解し、対象者の尊厳や自立を尊重する能力が備わっている。
2. 人に寄り添うところを持ち、対象者の望む生活を支えるための知識・技術を身につけている。
3. 地域医療・地域福祉に必要な専門的知識・技術を身につけている。
4. 対象者を支えるために多職種と連携・共同し、チームの一員として問題解決を図る能力を身につけている。
5. 社会人としての倫理観を備え、時代の変化を見据えて積極的に自己研鑽する。